

会 告

公益社団法人日本放射線技術学会 北海道支部学術大会

第 78 回春季大会

支部長 小笠原 克彦

北海道支部学術大会第 78 回春季大会を現地および WEB を併用したハイブリッド形式で開催致します。ふるってご参加されますようご案内致します。なお、本大会は全員、事前参加登録が必要となります。

ただし、新型コロナウイルス感染拡大状況を踏まえ、ハイブリッド開催が困難と判断した場合、WEB 配信のみによる開催を選択する可能性があります。その際は直ちに、事前参加登録が完了している方は『RacNe』登録のメールアドレスへ、事前参加登録が完了していない方へは支部ホームページ (<http://jsrthokkaido.umin.jp/>) ならびに支部メールマガジン等でご案内申し上げます。以上をご承知いただいた上で参加登録をお願い申し上げます。

1. 開催期日：2022 年 4 月 23 日（土） 13:00～18:20
24 日（日） 9:00～13:00

2. 会 場：札幌医科大学 臨床教育研究棟
講堂（1階）・臨床第一講義室（2階）・組合会議室（地下1階）
およびWEB（ZOOM Webinar）

※現地で参加される方は、「5 で記載の受付票」ならびに会員については「会員カード」を忘れずに持参ください。

※組合会議室（地下1階）は、臨床第一講義室（2階）のLIVE中継を流す予定です。

※大会両日の参加方法が異なっても可です。（例;1日目はWEB参加, 2日目は現地参加など）

※新型コロナウイルス感染予防の観点から、通常開催時より会場収容人数を減らしております。感染対策に十分にご配慮いただき、現地参加ください。なお、当日の収容可能人数は下記のとおりです。

（収容可能人数）

- ・講堂（1階）；180名
- ・臨床第一講義室（2階）；50名
- ・組合会議室（地下1階）；30名

3. 参加登録費：

	一 般	学 生
会 員	3,000 円	無 料
非会員	5,000 円	2,000 円

※社会人学生は一般区分となります。

※学生非会員の方は、返金手続きを行います。5 項を参照下さい。

4. 事前参加登録受付期間

2022 年 3 月 1 日（火）12:00～4 月 15 日（金）24:00 迄

※参加者の事前把握が必要なため、全て事前参加登録制となります。

※事前参加登録受付期間内に参加登録費の入金を完了させて下さい。事前登録をされても締切日までにご入金を確認できない場合は自動的にキャンセルされます。

5. 参加登録方法

日本放射線技術学会 会員システム『RacNe』 (<https://service.jsrt.or.jp/index.cgi>) より、事前参加登録をお願い致します。(非会員も同様)

参加登録費納入後に、登録メールアドレス宛へ受付票が送信されますので、破棄しないようご注意ください。**現地参加者は、この受付票を提示いただきます。なお、受付票は紙印刷のほか、スマートフォン等のデジタルデバイスでの提示も可です。**



日本放射線技術学会
会員システム『RacNe』

▶日本放射線技術学会 TOP

ログイン

7桁の会員番号または
メールアドレス

パスワード

ログイン

[→パスワードを忘れた方](#)

[→学会に入会せずサイトを利用したい方\(システムユーザ登録\)](#)

※会員の方でログインできない方は、[Q&A](#)をご参照ください。(会員の方はシステムユーザ登録はしないでください。)
※システムに関するお問い合わせは、まず[Q&A](#)をご参照ください。

非会員は同WEBサイトの「学会に入会せずサイトを利用したい方(システムユーザー登録)」よりご利用ください。

WEBでの学会参加方法(URL等)は事前参加登録いただいた方々へ後日、Eメールにてご案内致します。

システムの都合上、学生非会員は、非会員(5,000円)として登録をお願いします。3,000円を返金させていただきますので(登録費が学生非会員2,000円の為)、お手数ですが、7項に記載の問い合わせ先(総務委員会宛)へ学生非会員である旨ご連絡ください。

※4月21日(木)までにZoomの案内メールが届かない場合はお問い合わせください。

6. 出席証明書

会員システム『RacNe』への登録情報ならびに本学会(現地またはZoom)への参加記録を以て出席証明書発行とさせていただきます。

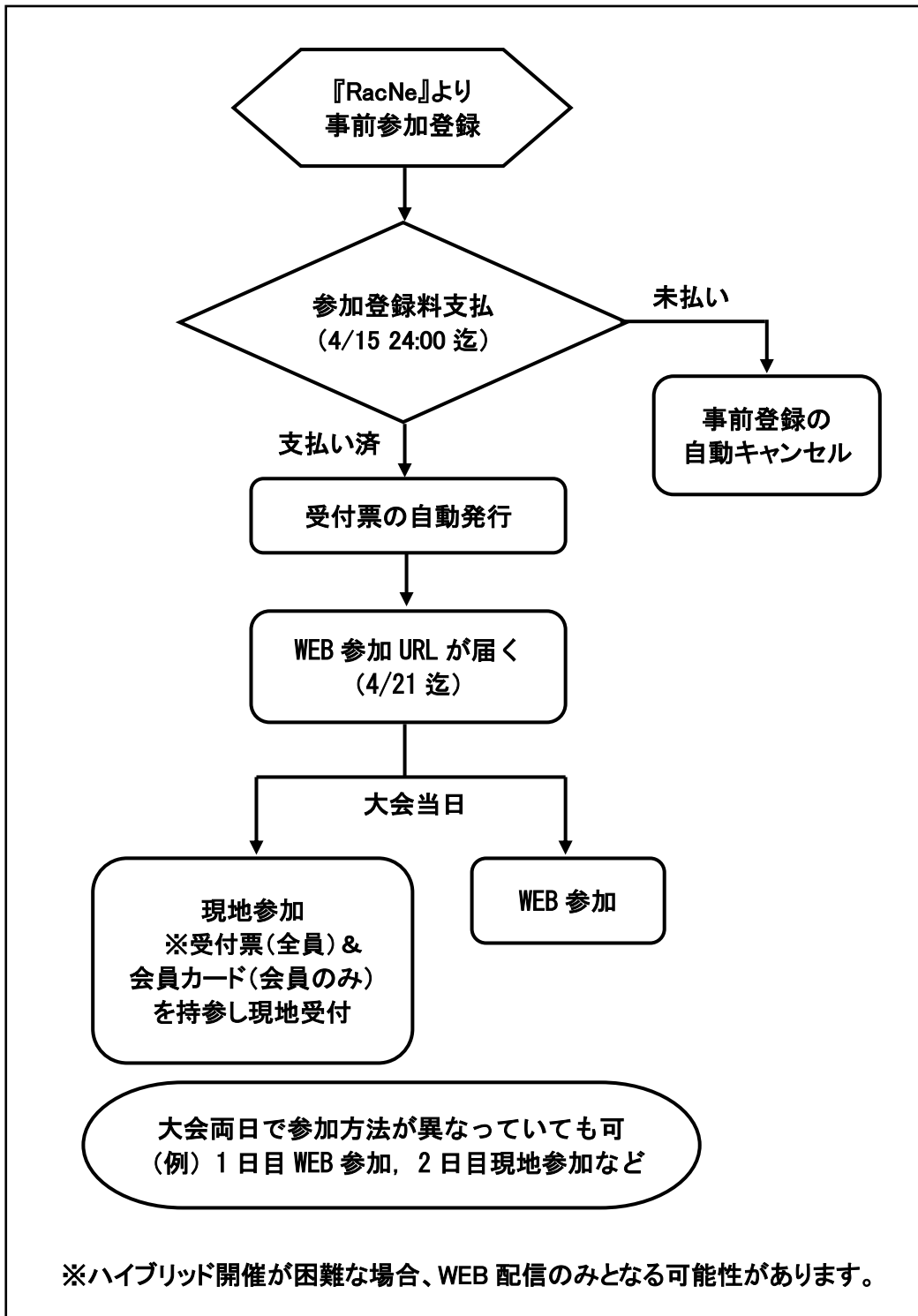
WEBでご参加される方は、「Zoom Webinar」で参加者が使用する**氏名及びメールアドレスが『RacNe』の登録情報と一致**するようご注意ください。

現地で参加される会員は、出席証明を会場での**会員カード**による受付によって行います。会員カードをご持参ください。

出席証明書は会期終了後に準備が出来次第、会員システム『RacNe』から取得可能となります。出席者ご自身でダウンロード下さい。

7. お問い合わせ先
北海道支部 総務委員会 jsrthokkaido.jimukyoku@gmail.com

8. 大会当日までの流れ



9. 主な内容

- ・北海道支部会務報告、表彰
- ・宿題報告
『「臨床技術の研鑽に努める」ということ ～メーカーに転職した立場で思うこと～』
白勢 竜二（富士フィルムヘルスケア株式会社）
- ・特別講演
『AI の画像診断への利用と今後の展望』
平田 健司 先生（北海道大学大学院 医学研究院 画像診断学教室）
- ・研究倫理講習会 鈴木 信昭（NTT 東日本札幌病院）
- ・シンポジウム
『診断参考レベル DRLs2020 を考える ～あれから・これから～』
座 長 谷川 琢海（医療情報専門委員会）
吉井 勇治（計測防護専門委員会）

シンポジスト

1. 総 論 田中 伸博 （計測防護専門委員会）
2. 一般撮影領域 小笠原 一洋 （デジタル画像専門委員会）
3. 乳房撮影領域 石坂 香織 （乳房画像専門委員会）
4. 診断透視領域 有賀 弘貴 （消化管&超音波専門委員会）
5. 血管撮影領域 大溝 翼 （アンギオ専門委員会）
6. CT 領域 箱石 卓 （CT 専門委員会）
7. 核医学領域 菊池 明泰 （核医学専門委員会）

シンポジウム教育講演

- 『DRL プロトコールにおける線量情報の活用について』
上野 登喜生 先生（福岡大学病院）

・専門委員会セミナー

1. CT 専門委員会 『画像再構成法の再考』
2. 放射線治療専門委員会 『X 線の標準計測』
3. 消化管&超音波専門委員会 『見つけようスキルス胃癌～胃 X 線検診編』
4. 地域学術委員会 『脳神経内科領域における核医学検査の基礎とポイント（仮）』
5. 整形外科専門委員会 『骨塩定量検査～基礎から臨床まで～』
6. 核医学専門委員会 『核医学画像で発生するアーチファクトの発生機序と対策』
7. MR 専門委員会 『DIXON 法の IP 画像を使いたい』
8. デジタル画像専門委員会 『一般撮影 物理評価初心者講座～基礎的事項を中心に～』
9. 乳房画像専門委員会 『マンモグラフィ ガイドラインの改訂とマンモグラフィ講習会のこれから』
10. 医療情報専門委員会 『DICOM-RDSR（Radiation Dose Structure Report）の構造から中身を見る方法まで』

10. 専門技師認定機構の付与について

北海道支部学術大会 第 78 回春季大会では以下の各専門技師認定機構が定める付与ポイントを獲得できます。詳細は各認定機構 HP をご確認ください。

- 日本血管撮影・インターベンション専門診療放射線技師機構
- 日本磁気共鳴専門技術者認定機構
- 日本 X 線 CT 専門技師認定機構（申請予定ですが、機構の判断によりポイント付与されない可能性もあります。随時、機構 HP をご確認ください。）
- 日本核医学専門技師認定機構
- 日本放射線治療専門放射線技師認定機構
- 日本救急撮影技師認定機構